

2022-2025年度 中期経営計画

ニコンは「2030年のありたい姿」を掲げ、その実現に向かう第1フェーズとして2022-2025年度を対象とする中期経営計画を策定しました。この計画に沿った取り組みにより、企業価値の持続的な向上を目指します。

2030年のありたい姿

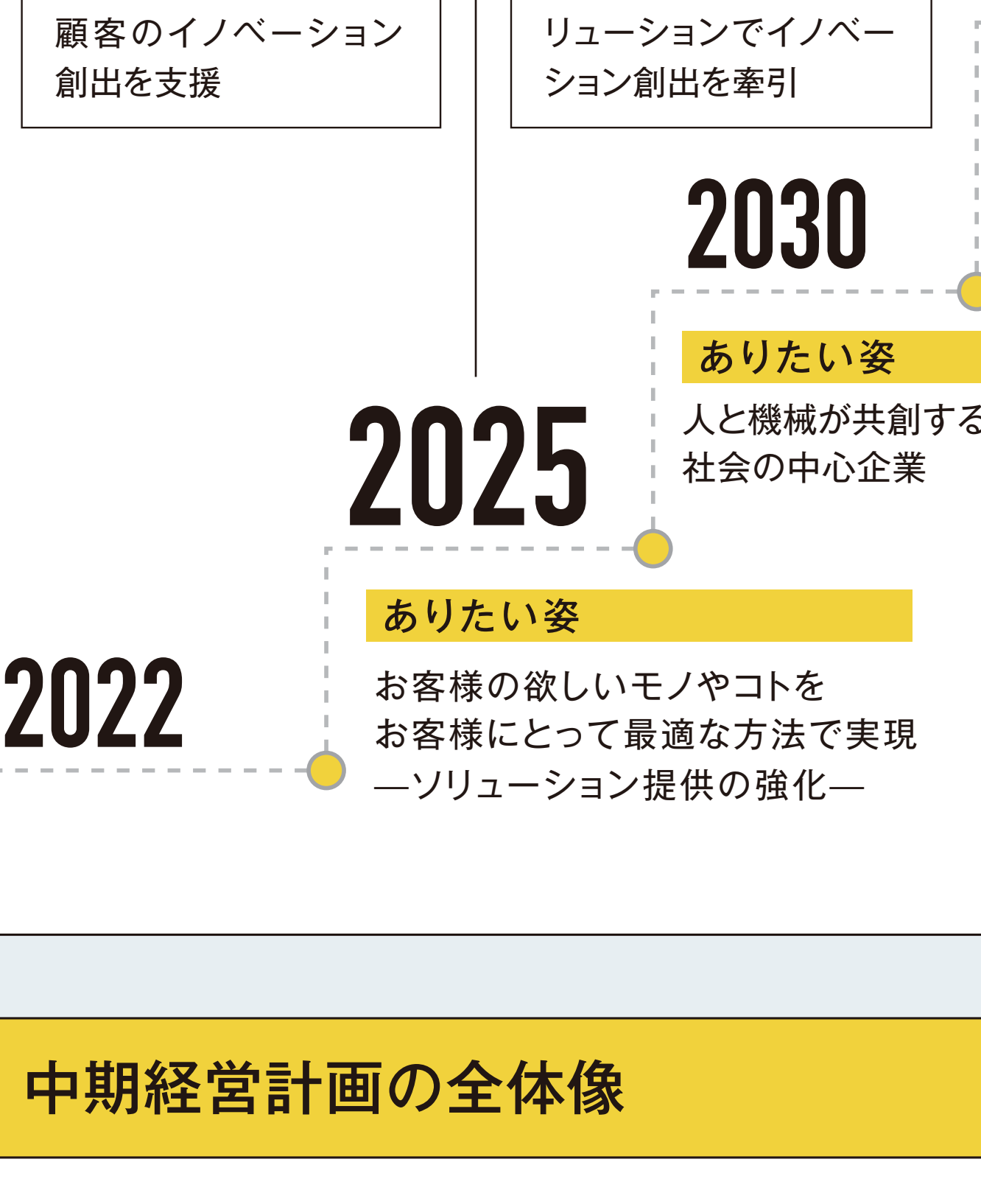
人と機械が共創する 社会の中心企業

ニコンは顧客の体験価値やイノベーション創出に寄り添うソリューションを提供し、人と機械がよりシームレスに共創していく世界で人間の可能性を拡げ、豊かでサステナブルな社会の実現に貢献していきます。

[インダストリー / クオリティオブライフ]

人々の価値観から気候変動などの社会の枠組み、テクノロジーまで、2030年の社会には大きな変化(メガシフト)が起きていると予想されます。そこで生まれてくる多様な社会ニーズを見極め、時代を先取りしながら、ニコンは2つの価値提供領域で社会に貢献していきます。

ありたい姿 実現に向けたステップ



中期経営計画の全体像

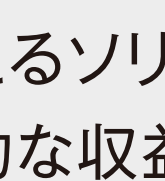
[2025年のありたい姿]

お客様の欲しいモノやコトを
お客様にとって最適な方法
で実現

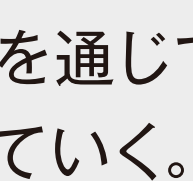
全社方針

ソリューション提供の強化により、
事業安定化と収益拡大を実現、
継続的に社会的・経済的価値を創出

主要事業



映像



精機

顧客接点と提供価値を拡大し 安定収益を確保

収益基盤を築いてきた「映像」「精機」の2
事業を「主要事業」と位置づけ、顧客ニーズ
に応えるソリューションの提供を通じて、より
安定的な収益の確保につなげていく。

戦略事業



ヘルスケア



コンポーネント



デジタル
マニュファクチャリング

有望市場・差異化領域で顧客と 新たな価値を創造

「ヘルスケア」「コンポーネント」「デジタル
マニュファクチャリング」の3事業を「戦略事
業」と定め、顧客とともに新たな価値を創造
し、収益を拡大していく。

2025年度 数値目標

売上収益に占める戦略事業の比率を35%に引
き上げ、売上収益7,000億円へ。また主要事業
の安定化と戦略事業の収益拡大により、全社
営業利益率10%の700億円以上へ。

売上収益

7,000億円

営業利益率

10%以上

ROE

8%以上

計画初年度の業績

計画初年度となる2022年度の売上収益・
営業利益は計画を上回って推移。

売上収益



営業利益



ROE

